

手稲山口 地域協議会だより

Vol. 9

令和6年3月発行
手稲山口地域協議会事務局

地域のみなさまと一緒にこれからの手稲山口地区を考えていくため、手稲山口地域協議会の活動をお知らせします

第9回 地域協議会を開催しました！

2月29日(木)に、第9回地域協議会を開催しました。鉄道・運輸機構から、受入地の工事の状況と今後の予定などについて説明がありました。部会の報告と前回の振り返りの後、受入地の概要を確認し、今後の地域づくりに向けた意見交換を行いました。



話し合いの内容

- 1 工事の現状と今後の見通し
- 2 今後の地域づくりに向けた意見交換
 - ・ 部会の報告
 - ・ 前回の振り返り
 - ・ 受入地について

いただいたご意見は裏面へ

● 第2回地域づくり部会を開催しました

1月30日(火)に、第2回目となる地域づくり部会を開催しました。部会は「手稲山口地区・地域づくり方針」の実践に向けた検討を行うことを目的としています。

第2回は3名が参加し、地域づくりのはじめの一歩の取組に向けた意見交換を行い、ブランド農産物や山口運河など、魅力を活かした地域づくりについて検討しました。

次回第3回は6月に開催し、山口運河の様子を確認して、今後の取組に向けた検討を行う予定です。

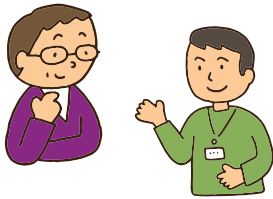
【主なご意見】

- ・ 大浜みやことサップロスイカは大変人気があり、昔は地域内外のお祭りでのPRや景品として提供していたが、現在は生産量が減っている。
- ・ 地域の魅力として農産物をPRするにしても、直売所は駐車場が満車になるほど賑わっており、加工品にする場合も生産量が必要になる。
- ・ 山口運河は距離が長く遊歩道になっているが、大きな木や草が生え鬱蒼としている。以前は山口運河祭りに合わせて清掃をしていたようだが、お祭りも実施されないと、今後が心配である。
- ・ 山口運河の現在の様子を確認してみてもどうか。そこから山口運河を綺麗に保つ取組や賑わいづくりにつなげていけるのではないかと。



● 第9回 地域協議会の主なご意見

1 工事の現状と今後の見通し



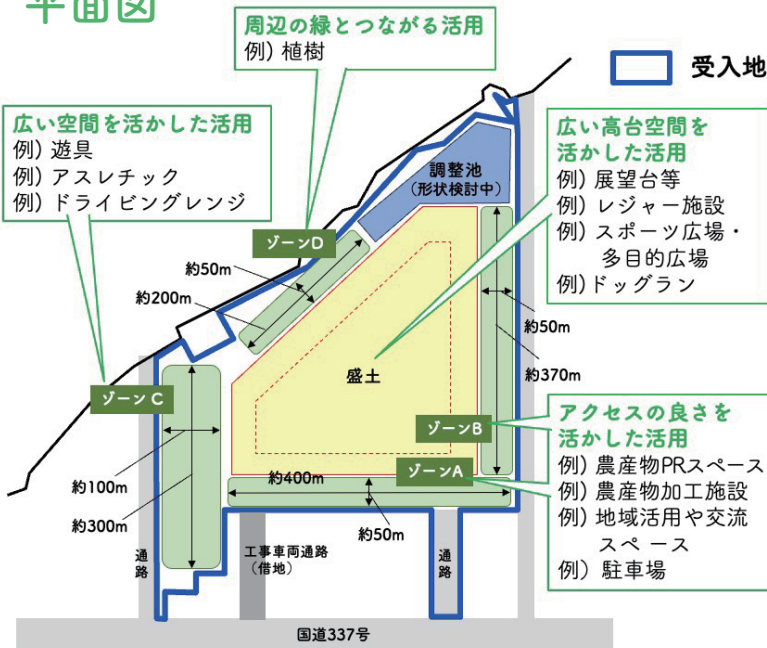
Q. 令和6年8月頃に遮水シート再開とあるが、地盤改良はその頃までに終わり、クレーン作業は無くなるのか。
A. その見込みである。

2 受入地について

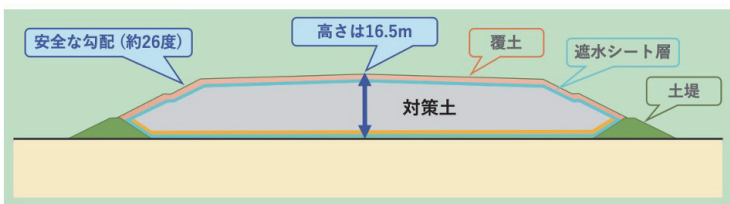
受入地の概要の説明をした後、質問とご意見をいただきました。

受入地の概要と活用の可能性

平面図



断面図



【受入地についての質疑】

- Q. 調整池は残るのか。
A. 清川が溢れないように雨水排水量を調整する必要があるため、完成後も残す。形状については現在検討中。
- Q. 盛土の上には車で上がれるようになるのか。
A. 現状、工事車両用に仮設のスロープを設けているが、将来的な利活用の方法に応じて検討する。
- Q. 受入地は市有地であるが、今後の利活用の際は、札幌市の施設とするのか、民間が参入するのか、指定管理の可能性もあるのか。
A. 来年度、受入地の活用の可能性について企業ヒアリングを実施する予定。その結果を協議会で共有し、地域づくり方針を踏まえた活用について、地域の皆さんからご意見をいただきながら検討していきたい。

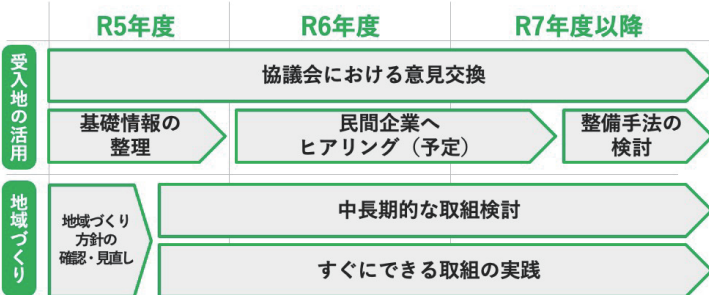
【受入地についてのご意見】

- ・ 盛土部分の活用は限定されることから、高さを活かした避難場所という活用が考えられる。
- ・ ゾーンCは、広大な芝生を生かして、多目的な使い方ができると良い。
- ・ 機能や施設を複合的に配置するという考え方もある。
- ・ 騒音など、周囲に配慮してほしい。
- ・ 過去にスポーツ施設を整備するという話があった。地域の振興につながる活用を希望している。

【地域づくりについてのご意見】

- ・ 農業振興地域の指定の部分的な解除について、柔軟な対応を検討してほしい。

今後の進め方



次回第10回地域協議会は令和6年6月頃の開催を予定しています

【お問い合わせ】 札幌市まちづくり政策局新幹線推進室新幹線推進担当課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎5階 TEL: 011-211-2378